

## 化粧品・健康食品

ブランドスイッチのきっかけは娘の薦め

- 1位 基礎化粧品全般
- 2位 BBクリーム
- 3位 日焼け止めクリーム

娘が薦めて母親が使うようになった化粧品ジャンルには、126件のフリーアンサーが集まった。その中で最も多かったのが、基礎化粧品全般。具体的なメーカー名があがっているものも、スキンケアラインが強いメーカーだ。娘からの薦めで母親のブランドスイッチが進んでいる様子。また健康食品はかなり細分化したが、コラーゲン、グルコサミン、にんにくなど、エイジングケア系のキーワードが多く見られた。

- ・オーガニック化粧品 (27歳)
- ・オパールマスクシリーズ (36歳)
- ・最近良いと思う商品のサブ
- ・インターネットで取り寄せてる化粧品をすすめたところ、
- 化粧品会社そのものを紹介。使ってくれている (41歳)
- 完全に乗り換えている (45歳)

※フリーアンサー 207件から (健康食品を含む)

## 食品

情報入手が早い娘からは、調味料情報が

- 1位 塩麹
- 2位 ヨーグルト
- 3位 ドレッシング

娘が母親に薦めた食品類の中でナンバー1は、大ブームになった塩麹。このほかに、ドレッシングなど調味料系のキーワードが頻出した。新商品が続々登場し、味のバラエティーが広がっているドレッシング類や、クレイジーソルト、ウェイパーのように母親世代が使ったことがない新しい味情報は、娘から母親へと流れている。また、娘が40代後半になってくると、母親が高齢化するためか、フリーズドライ、レトルト、冷凍などのキーワードも見られようになる。

- ・シーザーサラダドレッシング (31歳)
- ・フリーズドライの味噌汁 (47歳)
- ・ホットケーキミックスを使っ
- ・冷凍ほうれんそう (56歳)
- たケーキ (36歳)
- ・レトルトご飯 (49歳)

※フリーアンサー 192件から

## HOW's View

### 娘が3世代をつなぐ情報のハブになる

母系新3世代型消費では、母親の情報流通の機微を知ることが大事だ。主婦として先輩である母は、家事に関することは自分のやり方を変えないが、便利グッズや新しい調理器具などが入ると受け入れやすい。昔信じた常識も簡単には覆らないので、それなりの説得材料が必要だ。ネットショッピングなら母の代わりに娘が注文することも日常的。ハブになる娘への情報提供にも工夫が必要だ。

母系新3世代型消費では、母親の情報流通の機微を知ることが大事だ。主婦として先輩である母は、家事に関することは自分のやり方を変えないが、便利グッズや新しい調理器具などが入ると受け入れやすい。昔信じた常識も簡単には覆らないので、それなりの説得材料が必要だ。ネットショッピングなら母の代わりに娘が注文することも日常的。ハブになる娘への情報提供にも工夫が必要だ。

※フリーアンサー 364件から

## 娘から母へ

### キッチン用品

ニューカマーや進化した便利グッズは娘のクチコミから

- 1位 シリコン製ツール
- 2位 圧力鍋
- 3位 電子ケトル、タジン鍋

キッチン用品も、娘から母親へ、多くの情報が流れているジャンル。2位の圧力鍋は、30代後半くらいから母親に薦める人が増えてくる。この世代の母親は60代半ば以降と思われ、圧力鍋といえは、一昔前の“危険”なイメージを拭えない人が多いようだ。簡単、便利に扱えるように進化している商品の情報も、娘から聞かされれば納得しやすいのかもしれない。

- ・野菜の皮をむく手袋 (36歳)
- ・エコラップ (48歳)
- ・たわしに洗剤を入れる商品。とても便利と言われた (35歳)
- ・電子レンジで魚が焼ける皿 (50歳)
- ・ピンの蓋を開けやすくするグッズ (48歳)
- ・保温調理器 (48歳)

※フリーアンサー 208件から

娘のアドバイスが母の背中を押す

購入時、母親が娘にアドバイスを求めるものベスト3

- 1位 洋服・ファッション雑貨
- 2位 生活家電
- 3位 デジタル家電

ダントツトップは、洋服購入時の相談だ。特に、娘が30代に比較的多い傾向にある。2位の生活家電は一緒に買いに行く(ショッピングを楽しむ)雰囲気。それに比べてデジタル家電は、よく分からないので商品・価格の下調べから娘に頼る傾向が見られる。4位以降は携帯電話、パソコンが続く。

- ・デジタルテレビ購入の際、一緒に行き商品・価格の説明と交渉をした (22歳)
- ・パソコン買い替えの際、機種選択のアドバイスをした (48歳)
- ・家電を買うときは必ず相談されます。我が家にあるものでしたら、具体的な使用感を教える、ないものは、自分が知っている限りの最新情報を教える (46歳)
- ・洋服を買う際、色を一緒に見ることが多い (28歳)
- ・洋服を買うときはよく一緒に行く。コーディネートが分からないようです (36歳)
- ・洋服、デザインや色合いについて一緒に似合うものを考えます (33歳)

※フリーアンサー 364件から

## 母から娘へ 娘から母へ

# 女同士の情報サーキュレーションを探る

密度の濃いコミュニケーション状況が明らかになった、母と娘。遠慮はいらないし、クチコミのハブとして最も信頼しあえる相手。そんな女同士の間で、いったいどんな情報がやり取りされているのかを探った。

※2012年10月 全国既婚女性へのWEB調査。有効回答数 797

## 母から娘へ

お母さんの薦めで、愛用しています

母親からの薦めで、娘が買ったものベスト3

- 1位 食品
- 2位 キッチン・家庭用品
- 3位 化粧品

食品は、はちみつ、鉄分入りジュースなど、身体にいいものが主流。キッチン・家庭用品では、左ページにある娘から母親に流れる情報と同じく、圧力鍋など調理グッズが頻出するが、「洗剤」をあげる人が見られるのが母親からの薦めでは特徴的。また、化粧品は、母親から娘へ、娘から母親へ、と双方向に情報が行きかっている商品ジャンルだ。

- ・ひじき、干ししいたげ、黒豆きな粉、ごぼう茶 (45歳)
- ・セラミック調理器 (37歳)
- ・合成分洗い洗濯用洗剤 (35歳)
- ・農家直売のお米 (29歳)
- ・クエン酸、重曹での掃除 (29歳)
- ・フライパン。とても使いやすく助かっています (33歳)
- ・洗剤のいらないスポンジ (51歳)

※フリーアンサー 356件から

## 番外編

### 娘がいくら薦めても、母親がウンと言わないものは？

情報収集力に長け新しい物事をよく知っている娘の薦めやアドバイスには、比較的素直に耳を傾ける母親世代だが、一方で、いくら娘の薦めでも頑として受け入れない物も…。長年の経験や知恵が邪魔をする？

お母さんの知恵、経験、頼りにしています！

娘が母親にアドバイスを求めることベスト3

- 1位 育児
- 2位 料理
- 3位 しきたり・冠婚葬祭

娘世代にとって、幼児児の育児でも思春期の育児でも一人目の子どもはすべて初体験だけに、育児については20代から40代まで、幅広い世代が母親に相談している。2位の料理も世代的には幅広いが、娘が40代になると“おふくろの味”“煮物”というキーワードが頻出してくる。また、30代後半からぐっと増えるのが、“しきたり、冠婚葬祭”。若いころにはあまり気にしていなかったが、いざとなると経験者の知恵を借りた分野だ。

- ・子どもに買ってあげる本。母の選んだ本は確実に子どものくいつきがいいです (29歳)
- ・夫の実家との付き合い方 (45歳)
- ・お祝いの渡し方、昔からのマナー (48歳)
- ・思春期の子どもへの接し方 (46歳)
- ・実際金額の相場や親戚付き合い (50歳)
- ・ママ友付き合い (31歳)

※フリーアンサー 505件から

母親に薦めても聞き入れてくれないこと

- ・オープンレンジで茶碗蒸しを作れるのに、蒸し器にこだわっている (31歳)
- ・骨まで食べられるし調理時間が短くなると、圧力鍋を薦めたが、怖いからと断られた (37歳)
- ・無洗米。手間が省けて楽になるよと伝えても、米を洗わないことにどうしても抵抗があるようです (41歳)
- ・食洗機。手洗いの方が気楽と言われた (40歳)